

アメリカにある大学、UCLAのご紹介

今回のマーケットニュースは、アメリカにある大学、UCLAのご紹介です。

UCLAとはカリフォルニア大学ロサンゼルス校のことです。
10の大学からなるカリフォルニア大学システムの1校で、カリフォルニア州の大学で学生数が最も多い州立大学です。

学生数が多いというのも納得の広さでした。



今回は食堂にお邪魔し、昼食をとらせていただきました。



日本の大学食堂と大きく変わりませんが、セルフでとれる野菜のカウンターがあったりメニューの中にベジタリアン、ビーガン向けのメニューがあったりなどの違いがありました。

食堂で食事をする人向けにスプーンやフォーク、ナイフ、ストローが置いてあり、こちらは環境対応のものになっていました。





ストローは紙ストローでした。
袋には”COMPOSTABLE STRAW MADE FROM
RENEWABLE RESOURCES”と表記されています。

スプーン、ナイフ、フォークも
環境対応のものになっており、
“Produced with plant starch”と表記されています。

10年以上前から学食は高額にもかかわらず、
生分解性食器を採用されていました。



また、このようにUCLAのロゴが入った商品がたくさん置いてあるショップもあり、価格もそれなりに高価なものが多く
大学のブランド力を実感しました。